

報告事項イ

鳥取県立高校・でかける体験入学 ～トットリ・ハイスクール・アドベンチャー～
について

「鳥取県立高校・でかける体験入学～トットリ・ハイスクール・アドベンチャー～」
について、別紙のとおり報告します。

令和6年8月28日

鳥取県教育委員会教育長 足 羽 英 樹

令和6年8月28日
高等学校課

1 イベント内容

複数の県立高等学校が、大型店舗に学校紹介ブースを設け、県内の中・義務教育学校の生徒、保護者及び教職員等をはじめ広く県民を対象に各校の特色ある学びなどを紹介する企画として実施。高校生が主体となり、各校が創意工夫を凝らしたプレゼンテーション等を行い、県立高校の特色や楽しさを伝え、中学生が興味・関心、適性等に応じた進路選択をするための一助とすることを企図し、以下のとおり実施した。

2 会場及び日時

- ① 西部会場：イオンモール日吉津 令和6年8月8日（木）（午前11時から午後3時まで）
- ② 東部会場：イオンモール鳥取北 令和6年8月9日（金）（午前11時から午後3時まで）

3 参加高等学校

- ① 西部会場
倉吉東、倉吉西、倉吉農業、鳥取中央育英、米子東、米子西、米子、米子南、米子工業、境、境港総合技術、日野
- ② 東部会場
鳥取西、鳥取商業、鳥取工業、鳥取湖陵、青谷、岩美、智頭農林、倉吉東、倉吉農業、倉吉総合産業、鳥取中央育英

4 来場者数等

- ① 西部会場
来場者数 約200人 学校紹介ブース対応者数（延べ）約465人（各校平均 約39人）
- ② 東部会場
来場者数 約300人 学校紹介ブース対応者数（延べ）約850人（各校平均 約77人）

5 参加者の声

<来場者>

- ・ステージやブースでの話がすごく楽しかった。高校の雰囲気や部活の様子が聞けて良かった。
- ・校則や学校の雰囲気など、高校生の生の声を聞くことができ、将来を考える参考になった。
- ・進路をまだ決めていなかったが、たくさんの高校の話を聞け、資料もたくさんの高校からもらうことができたので、家で改めて見てみようと思う。将来のことを考えようと思った。
- ・高校生の先輩に、考査の勉強の方法を覚えてもらったのが嬉しかった。勉強を頑張ろうと思う。
- ・英語に興味があったが、バカロレアや海外留学など、いろいろな高校に国際的な取組があり、高校にすごく興味が沸いた。
- ・複数校の雰囲気が知れたのが良かった。たまたま参加できて良かったが、このようなイベントは、中学校をとおして案内してくれたらよいと思う。（保護者）

<高校生>

- ・上手く学校の紹介ができていないか不安だったが、回数を重ね、参加者の反応をみるたびに自信が沸いた。
- ・たくさんの方が来てくれて、単純に嬉しかった。学校や自分のことを誰かに分かり易く伝えることの楽しさや難しさを知るきっかけになった。
- ・考えてみると、高校生が“見ず知らずの人”に話しかけ、考えながら自分の言葉を伝える機会は決して多くはないと思う。すごく新鮮な体験だったし、自分も一歩踏み出せたと思う。

6 総括

- ・「5 参加者の声」からも、中学生が高校生と直接触れ合えること、また、一度に複数の高校のことを知ることができることが、当イベントの魅力といえる。
- ・高校生にとっても、初めて会う人との対話による学校紹介、ステージでのプレゼン等の体験は、改めて自校の魅力を知る機会となるとともに、本人の成長のきっかけになった。
- ・大型店舗で実施したことで多くの来場者を呼び込むことができた。一方、来場者における中学生の割合は半数程度で、保護者や小学生等も多く来場した。中学生へのさらなる周知が必要である。

7 当日の様子

○オープニングアクト 様々なパフォーマンスで中学生を応援



倉吉東高校 チアリーディング



倉吉農業高校 打吹太鼓



米子東高校 応援團

○学校PRステージ 各校が創意工夫を凝らして自校をPR



鳥取中央育英高校 コントで学校紹介



米子南高校 ファッションショー

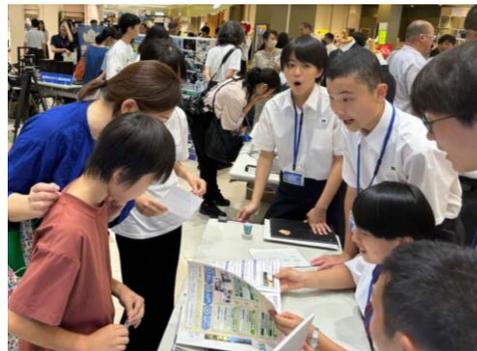


米子高校 UTA 同好会の合唱

○高校紹介ブース 高校生が中学生等来場者へ自校の特色を丁寧に説明



鳥取工業高校



米子東高校



鳥取西高校



境港総合技術高校



倉吉総合産業高校



鳥取湖陵高校 物販ブース

○トークショー「鳥取高校生談義」



○最後は高校生スタッフで集合写真

